小4 中学受験 算数 はってん こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

速さの基本

＿＿＿月＿＿＿日

1 平均の速さ・休けい 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) りくさんは、午前7時5分に家を出て、1800 m はなれた図書館へ向かいました。歩いているあいだは分速 100 m で、とちゅうで休けいをして、午前7時38分に着きました。休けいした時間は何分ですか。休けいのあいだは進みません。

$1800 \div 100 = 18$　$7 \times 60 + 38 = 458$　$7 \times 60 + 5 = 425$　$458 - 425 = 33$　$33 - 18 = 15$
答え 15分(出発から到着までの時間から、歩いた時間をひく)

□ (2) そうたさんは、家から駅まで 1050 m の道のりを、分速 70 m で歩きましたが、とちゅうで 10 分休けいしました。休けいした時間もふくめた、全体の平均の速さは、分速何mですか。

$1050 \div 70 = 15$　$15 + 10 = 25$　$1050 \div 25 = 42$　答え 分速 42 m(休けいした時間も、全体の時間にふくめる)

2 平均の速さ・道のりを求める 発展

次の問いに答えなさい。

□ (1) ゆうきさんは、A地点からD地点まで歩きました。A地点からB地点までの 1200 m は分速 80 m、B地点からC地点までの 500 m は分速 100 m、C地点からD地点までの 750 m は分速 50 m でした。A地点からD地点までの平均の速さは、分速何mですか。

$1200 \div 80 = 15$　$500 \div 100 = 5$　$750 \div 50 = 15$　$15 + 5 + 15 = 35$　$1200 + 500 + 750 = 2450$　$2450 \div 35 = 70$　答え 分速 70 m(平均の速さ ＝ 全部の道のり ÷ 全部の時間)

□ (2) みおさんが、家から学校まで分速 50 m で歩くと、始業時刻に 6 分おくれます。分速 90 m で歩くと、始業時刻の 14 分前に着きます。家から学校までの道のりは、何mですか。

$450 \div 50 = 9$　$450 \div 90 = 5$　$9 - 5 = 4$　$(6 + 14) \div 4 = 5$　$450 \times 5 = 2250$
答え 2250 m(50 と 90 の最小公倍数の 450 m 進むごとに、時間の差は 4 分。差の合計 20 分は、その 5 回分)

できた ＿＿＿ / 4問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら